

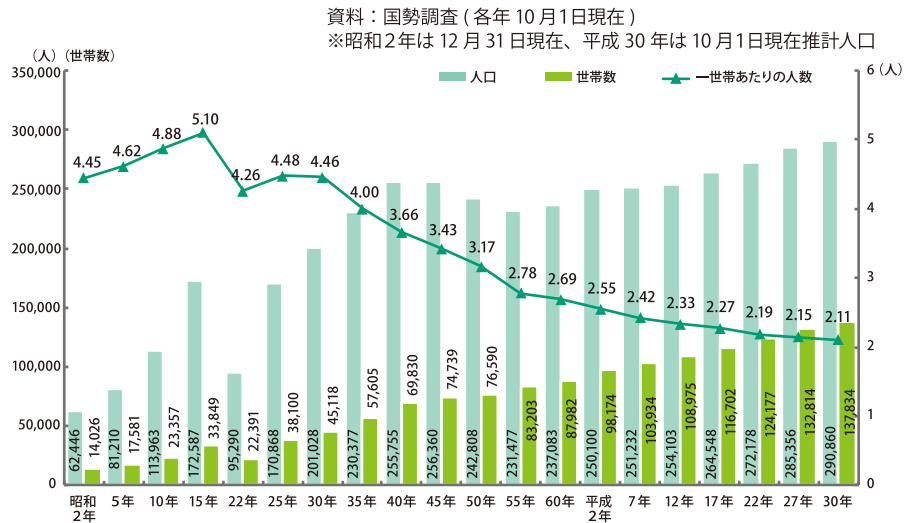


1 人口の動向

● 人口及び世帯数の推移

戦後、増え続けていた人口は昭和43年7月の260,777人をピークに一時減少し、昭和56年4月に229,945人と落ち込みましたが、その後は増加が続いています。一方、世帯数は年々増加しています。

平成30年10月1日現在、鶴見区の人口は290,860人であり、世帯数は137,834世帯となっています。



● 人口増減・社会増減・自然増減の推移

鶴見区の人口は、増減を繰り返しながら推移しています。昭和40年代後半に、転出者数が転入者数を上回ったこと（社会減）により、人口が大きく減少した時期がありました。その後、昭和50年代後半から人口が増加したものの、いわゆるバブル期を経て再び社会減の傾向が続きましたが、平成12年から社会増に転じています。また、自然増減についても、今なお増加が続いています。

